

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成27年1月21日)

- 平成27年鳥取県警察運営指針及び重点目標について ..... 1  
(警務部警務課)
- 平成27年「110番の日」における広報啓発活動の実施について ..... 2  
(生活安全部通信指令課)
- 交通事故発生状況(平成26年中)について ..... 3  
(交通部交通企画課)

警 察 本 部



## 平成27年鳥取県警察運営指針及び重点目標について

平成27年 1月21日  
警 察 本 部  
(警務部警務課)

平成27年における警察の大綱方針である鳥取県警察運営指針及び治安向上のために取り組むべき警察活動の方向性を示す重点目標を次のとおり策定した。

策定した運営指針、重点目標等については、各所属の執務室等に掲示するほか、全職員に名刺大のラミネート加工されたカードを配付して周知させるとともに、各種教養の機会等を捉えて、組織全体への浸透を図り、引き続き、県民の期待にこたえる警察活動を強力に推進する。

### 【運営指針】

## 県民の期待にこたえる警察

～安全で安心な鳥取県をめざして～

### 【重点目標】

#### ○ 総合的な犯罪抑止対策の推進

- ・ 人身安全関連事案等への迅速かつ的確な対応
- ・ 犯罪の起きにくい社会づくりの推進
- ・ 地域警察における事態対処能力の向上及び県民の視点に立った街頭活動の強化
- ・ 生活経済事犯対策、サイバー犯罪対策の推進
- ・ 少年非行防止・保護総合対策の推進

#### ○ 重要犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進

- ・ 重要犯罪、重要窃盗犯等の検挙活動の推進
- ・ 暴力団対策、薬物銃器対策の推進
- ・ 特殊詐欺対策の推進
- ・ 犯罪のグローバル化対策、犯罪インフラ対策の推進

#### ○ 交通死亡事故抑止に資する総合対策の推進

- ・ 高齢者に重点を置いた交通事故防止対策の推進
- ・ 飲酒・薬物運転等根絶対策の推進
- ・ 安全で快適な交通環境の整備

#### ○ テロの未然防止と緊急事態対策の推進

- ・ テロの未然防止対策の推進
- ・ 緊急事態に迅速・的確に対処できる総合的な諸対策の推進
- ・ サミット開催等に向けた警備諸対策の推進

#### ○ 警察活動基盤の充実強化

- ・ 若手警察職員の早期戦力化と女性警察職員の登用拡大等人材育成の推進
- ・ 業務の効率化を推進するための高度情報システムの構築
- ・ 県民の安全に資する戦略的広報の推進
- ・ 犯罪被害者等に対する支援の推進

# 平成27年「110番の日」における広報啓発活動の実施について

平成27年1月21日  
警 察 本 部  
(生活安全部通信指令課)

平成27年「110番の日」における広報啓発活動の実施について、下記のとおり報告する。

## 記

### 1 「110番の日」の趣旨

1月10日を「110番の日」と定め、警察への緊急通報手段としての役割を確保するため、全国一斉に110番通報の適切な利用と緊急対応を必要としない場合の相談電話の利用について広報するもの

### 2 警察本部（通信指令課）における広報

#### (1) 実施日時

平成27年1月10日（土）午前9時10分ころから午前11時ころまでの間

#### (2) 実施場所

鳥取県警察本部（通信指令課、大会議室等）

#### (3) 参加者

ボーイスカウト鳥取第2団（カブ隊、ビーバー隊、指導者及び保護者）59人

#### (4) 内容

- ゆるキャラを使用した各種講習  
県警察本部のマスコットキャラクターぱとろーくん、ぱとこちゃん及び鳥取県のゆるキャラ（トリピー、トッキーノ等）6体を使用した防犯・交通安全講習及び寸劇による110番通報講習を実施
- 模擬110番の通報及び受理等
  - ・ 参加児童の代表者2人が、模擬110番の通報及び受理を行い、通信指令課員が自動車警ら隊のパトカーに現場（警察本部正面玄関）臨場を指令
  - ・ パトカーが臨場する状況をモバイル型映像装置で通信指令課に映像伝送し、参加児童に110番通報の受理、指令から、警察官が現場臨場するまでの流れを説明
- 「いたずら110番防止」の呼び掛け  
参加児童が「いたずら110番防止」のメッセージを読み上げ、110番通報の適切な利用及び不急の警察相談等は「#9110」番の利用を呼び掛け

### 3 警察署における主な広報

- (1) 模擬110番通報訓練（郡家警察署）
- (2) JR駅、大型スーパー等における街頭広報（米子・境港警察署）
- (3) ケーブルテレビ・防災無線等を利用した広報（鳥取・郡家・智頭・浜村・倉吉・八橋・米子・黒坂警察署）
- (4) 聴覚障がい者に対するFAX110番通報要領の指導（智頭警察署）
- (5) 交番・駐在所ミニ広報紙による広報（全警察署）

### 4 その他

- (1) 県の電光掲示板、市町村発行の広報紙、報道機関を活用した広報
- (2) 「110番の日」の広報用物品として、「事件・事故は110番 ☎」と記載したボールペン1,000本を製作し、各警察署を経由して県民へ配布

「110番の日」の広報状況



広報用ボールペン



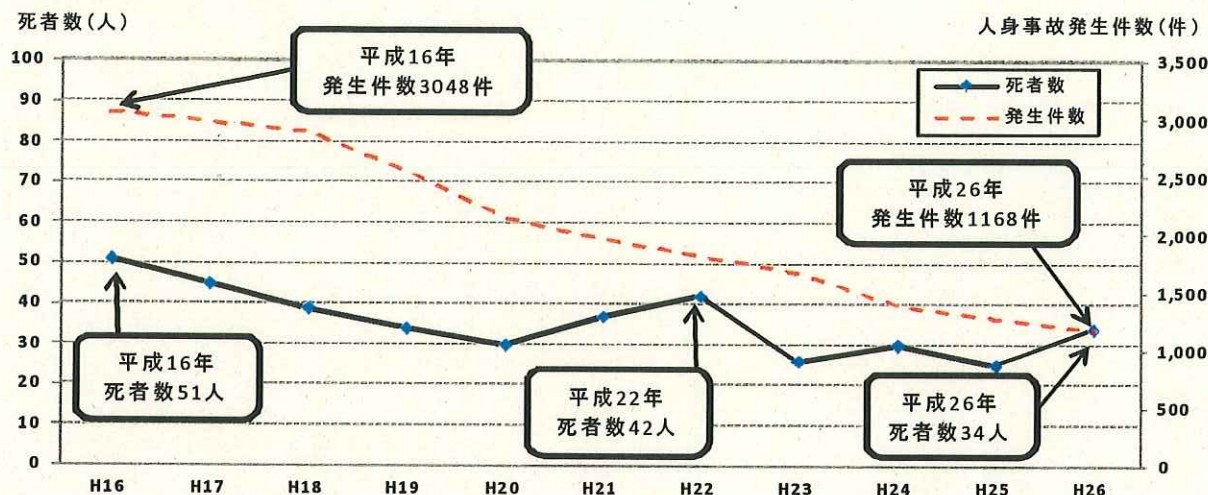
# 交通事故発生状況（平成26年中）について

平成27年1月21日  
警察本部  
(交通部交通企画課)

平成26年中の交通事故発生状況について、下記のとおり報告する。

記

## 1 交通事故死者等の推移



## 2 発生状況（平成26年の件数及び負傷者数は概数）

(1) 県下の状況

区分	H26年	H25年	増減数	増減率
件数	1,168件	1,280件	-112件	-8.8%
死者数	34人	25人	9人	36.0%
負傷者数	1,395人	1,619人	-224人	-13.8%

(2) 全国・中国管区の死者数

区分	H26年	H25年	増減数
全国	4,113人	4,373人	-260人
中国管区	325人	341人	-16人

- 交通事故死者30人以上は、平成24年以来2年ぶりとなった。
- 発生件数、負傷者数は、10年連続で減少した。

## 3 死亡事故の特徴

区分	歩行中(人)		自転車(人)		運転中(人)		同乗中(人)		その他(人)		合計(人)		
	高齢者		高齢者		高齢者		高齢者		高齢者		高齢者	構成率	
H26年	16	11	3	2	9	4	5	2	1	1	34	20	58.8%
H25年	9	3	1	1	12	4	2	2	1	1	25	11	44.0%
増減数(人)	7	8	2	1	-3	0	3	0	0	0	9	9	-
増減率(%)	77.8	266.7	200.0	100.0	-25.0	0.0	150.0	0.0	0.0	0.0	36.0	81.8	-

- 高齢者の死者数が大きく増加（前年比+9人、+81.8%）し、死者全体に占める割合も大きく増加（高齢者死者20人、構成率58.8%）した。
- 歩行中死者が最多で、全状態別に占める割合も高い。（歩行中死者16人、構成率47.1%）
- 歩行中死者16人中、夜間における歩行中死者は13人（構成率81.3%）であった。
- 若者（16～24歳）の死者は6人で、全て車両単独の事故であった。

## 4 飲酒事故発生状況

区分	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
飲酒に伴う人身事故	20件	29件	16件	15件	12件
うち死亡事故	6件	0件	2件	1件	0件

- 平成26年中、飲酒死亡事故の発生はなかった。

